

2024年

310号

3月20日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

第72回シテイウォーク 「梅まつり」が終わった北越谷の「梅林公園」

やっと春めいてきました。当日は天気が悪くなるという天気予報の中、3月4日(月)は風もない青空の下、3月下旬の陽気でした。

第72回のシテイウォークは北越谷の「梅林公園」の梅が目当てです。(前日まで「梅まつり」開催)

越谷駅東口広場に集まったのは、五十嵐光範、丸山やゑ、長谷川昌弘、古川正治、川原利雪、吉田正美、不破千代江さんの7人(合計8人)。

他に二人から膝が痛くなつたためと、昨晩から急に蕁麻疹がでたとかで、不参加連絡。森山久子さんからは、途中から参加の連絡がありました。最年長の88歳になる丸山やゑさんは、歩くのが少し自信がないので、北越谷駅まで電車で行き、そこから元荒川の土手沿いにマイペースで歩いていく(梅林公園は前に大袋に住んでいたもので道はよく知っているとの事)ので、途中で落ち合いたいとの事で別行動。必ずしも全員がそろってゾロゾロ歩かなくても、迷子にならず、ケガをしないで、目的地で集合して全員で楽しく昼食をとりながら、おしゃべりできればそれでいいと思



います。

丸山さんを除いた6人は東武線の線路下をゆっくり歩き、元荒川に。そこにかかる陸橋を渡ると、元荒川沿いの北越谷桜堤のコースに出ます。

今年の桜の開花予想は3月20日前後。桜のつぼみはまだ固く、色づくには少し早かったようです。花見の時期は両側が満開になる桜堤を歩き神明橋に。横断歩道が橋の両側にいかないとなないので、「皆で渡れば怖くない」と道路を横断してしまいました。悪いくことはできないもので、身内の年金者組合員に見られていました。桜堤の北側は、コロナのままで「花見&誕生会」をやった北越谷小学校前です。今年も「桜祭り」はやら



仮設のトイレも設置しないという情報を手に入れたので、今年の「花見&誕生会」はここではできず、「くすのき荘」前で4月1日(月)に行う予定です。対岸の文教大学を見ながら、元荒川を横切る人道橋(出津橋)の所で森山久子さんと落ち合いました。北越谷第5公園、宮内庁埼玉鴨場を通り越谷梅林公園へ。鴨場の辺りで丸山やゑさんと合流しました。丸山さんは「川のせせらぎや土手の雑草を見ながら歩いてきた」とのことです。帰ってきたからし菜を見せてくれました。

「梅林公園」の梅は満開を過ぎていましたが、それでも花の多い所のベンチで昼食をとりました。今回はビールを持ってきた人が多く、暖かい陽ざしの中、一人で3本飲んだ人もいました。(五十嵐)

点晴

腐敗し堕落しきった政治に
おさらばしよう!

啓蒙も過ぎて、ようやく暖かくなるのだろうという矢先に雪である。虫たちはいざ知らず、組合員の皆さまには、活動の妨げとなってお困りだった方もおられただろう。私は、この間、確定申告の書類作りに奮闘中だった。新聞の記事などによると、パソコンやスマホを使えば簡単にできるとのことだが、当方にはその手段がない。医療関係の領収書、国保税・生命保険などの書類を山積みして、手引きに従って書き進めなければならぬ。その苦労たるや冷や汗ものであった。

ヤメレバ：という悪魔の囁きもあるが、そうはいかない。提出の結果は、妻と二人分、雀の涙ほどの税金の還付があるか否かだが、その涙金が年金生活者の二人には、どれほどありがたいことか。

そして、より重要なのは、この確定申告に従って、次年度の各種の税金が算定されるということである。

私どもの生活の元手は年金である。多くはないのに減額されつづけている。追い討ちをかけるように物価の高騰である。この上、税金が上げられては生活が立ちゆかない。同じような想いをしてる方が多いのではないか。

困っている人の声に耳を傾け、弱い立場にいる人に援助の手を差し伸べるのが政治の務めなのではないか。今、「裏金」にかかわって、私腹を肥やすことのみに専心し、政治家としての本分を放棄している一連の輩に、怒りの声が燎原の火のごとく燃え上っている。地震等の災害の時、住人をどうするか。六人に一人という子どももの貧困をどう改善するのか。増えつづけている虐待や自死をいかに喰いとめるのか。政治の取り組むべき課題は山積している。

庶民には増税、自民は脱税。この腐敗し堕落しきった政治におさらばするために、年金者組合の私たちも、力を結集して立ち向かいましょう。(広瀬)

4月15日(月)南越谷駅頭にて12:00~13:00

「年金支給日」宣伝行動を行います(ご参加下さい)